



49

銅山の歴史を語る日鉱記念館 工業都市・日立市発展の原点



日鉱記念館

茨城県日立市の日鉱記念館を見学しました。私の学生時代、今の記念館が建てられた場所には大煙突がそびえ立っていて、日立市のシンボルとなっていました。当時はこのような立派な記念館は無く周囲は廃坑跡地のひっそりした風景でした。大煙突は平成5年(1993)に倒壊してしまいました。

<https://www.jx-nmm.com/museum/index.html>

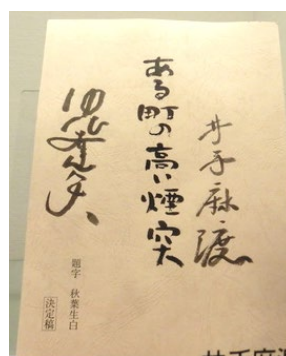
日鉱記念館ホームページによれば、明治38年(1905)12月、創業者・久原房之助は赤沢銅山を買収し、日立鉱山として開業し、これがJX金属グループの創業です。これは、工業都市・日立市の発展の原点であり、茨城県の近代鉱工業の発祥でもあるとのこと。



大煙突

日立鉱山は、開業まもなく日本を代表する大銅山へと躍進、昭和56年(1981)の閉山までの76年間、わが国の近代化と経済成長に寄与しました。日鉱記念館は昭和60年(1985)、創業80周年を記念して日立鉱山跡地に建てられました。

何十年ぶりかで訪れると様子が一変しており綺麗で立派な記念館となっていました。



また、この鉱山と大煙突については新田次郎が小説「ある町の高い煙突」で書いており、吉川晃司、仲代達矢などが出演した映画にもなりました。以前小説を読み、映画も映画館で見てDVDも入手してありました。

映画「ある町の高い煙突」予告編 <https://www.takaientsu.jp/>

日立鉱山の歴史は、日立鉱山→日本鉱業→日鉱共石→ジャパンエナジー／日鉱金属→J Xエネルギー／J X金属→ENEOS／J X金属、で今に至っており(JOMOのガソリンスタンドが懐かしい)日立製作所はこの日立鉱山の電気機械修理工場から始まっています。

資料館では鉱山が栄えていた頃の様子が詳しくわかります。また、鉱山の吹奏楽部は第7回コンクール全国大会で1位を獲っていたことを知りました。

もちろん鉱毒→多々対策の失敗→大煙突の建設とその成果についても小説・映画・展示品でよくわかります。オススメの場所です。



日立灯台



「齋藤茂樹の北関東巡り」(第38号11/8)でご紹介した「水戸バツハコレギウム第31回定期演奏会」が開かれた日立市の茨城キリスト教学園キアラ礼拝堂のすぐ近くにある灯台にも立ち寄りました。いつ見ても美しい灯台です。近くを通る際は必ず立ち寄っています。

日立灯台の内部

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/03kanku/ibaraki/05.htm/hitatitoudaiippankoukai/hitatitoudaiippankoukai.html>

日立灯台パノラマ

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/03kanku/onetapview/hitachilh/tour.html>

〔 齋藤茂樹の北関東巡り バックナンバー 〕

#1 鎌倉殿の13人	#21 第50回宇都宮市民合唱祭	#41 伊勢崎市の歴史／バレンタインデー
#2 紅葉の群馬県	#22 骨波田の藤と塙 保己一	#42 第51回宇都宮市民合唱祭
#3 栃木、埼玉の名所	#23 大室古墳群、鼻高展望花の丘	#43 古の音 スペイン黄金世紀のビウエラ歌曲
#4 栃木、群馬県庁	#24 桜とあじさい、紅葉の太平山	#44 池 大雅 — 陽光の山水
#5 全国御守り特集	#25 ドン合唱団 歌い続けて65年	#45 富岡製糸場と絹産業遺跡群 田島弥平旧宅
#6 世良田東照宮・家康	#26 宇都宮市民芸術祭合唱フェス	#46 古代蓮と田んぼアート 埼玉県行田市・古代蓮の里
#7 栃木・益子の陶器	#27 第63回群馬県合唱コンクールを聴く	#47 SUBARU航空宇宙カンパニー
#8 奥の細道むすびの地	#28 お盆飾りを調べてみた	#48 秋の演奏会シーズン到来
#9 古鎌倉街道	#29 KTC混声合唱団を聴く	
#10 新田義貞・上毛かるた	#30 伊勢崎藩を守れ！天明浅間山大噴火	
#11 慈覚大師 円仁	#31 陶器・像形展から銀座・日本橋界隈を散策	
#12 バレンタインチョコ	#32 宇都宮芳賀ライトレール線開業	
#13 梅の名所 愛知・京都	#33 第14回男声合唱フェスティバルin宇都宮	
#14 梅の名所 栃木・群馬	#34 コア・リヒト 第5回演奏会	
#15 早咲きの河津桜	#35 江戸城周辺散策	
#16 シアトルの花見	#36 古巣の合唱団ノース・エコとボーイング	
#17 宇都宮市民合唱祭	#37 4泊5日の日光満喫旅行	
#18 桜の名所 愛知・兵庫	#38 日光で新たな発見！	
#19 群馬の桜と上毛かるた	#39 水戸バツハコレギウムを聴く	
#20 交通の要所・館林	#40 笠間焼 益子焼 かさましこ	

Back

「齋藤茂樹の北関東巡り」TOPへ戻る

Home

「ホームページ」表紙へ戻る